

2016年5月25日

**ネットボランチシリーズのラインナップ拡充**  
**小型 ONU\*<sup>1</sup>、無線 WAN\*<sup>2</sup> 通信にも対応した次世代ルーター登場**  
**ヤマハ LTE アクセス VoIP ルーター 『NVR700W』**  
— 2016年7月発売開始 —  
**ヤマハ ギガアクセス VoIP ルーター 『NVR510』**  
— 2016年9月発売開始 —

ヤマハ株式会社は、ネットボランチシリーズ製品の新ラインナップとして、小型 ONU に対応した NVR510 と、小型 ONU に加え内蔵無線 WAN 通信機能や IPsec にも対応した NVR700W の 2 機種を発売いたします。

\*1 東日本電信電話株式会社の提供する光回線終端装置。

\*2 携帯電話通信網を使用したデータ通信。

### <価格と発売時期>

#### ■本体

品名	品番	本体価格	発売時期
LTE アクセス VoIP ルーター	NVR700W	118,000 円 (税抜)	7 月
ギガアクセス VoIP ルーター	NVR510	49,800 円 (税抜)	9 月

◎販売計画: NVR700W/NVR510(合計) 60,000 台/年

#### ■関連オプション

品名	品番	本体価格	発売時期
延長アンテナ(NVR700W 専用)	YANT-W25	9,800 円 (税抜)	11 月予定
ラックマウントキット	YMO-RACK1U	18,000 円 (税抜)	発売中
RJ-45 コンソールケーブル	YRC-RJ45C	4,800 円 (税抜)	発売中

◎販売計画: YANT-W25 2,000 本/年

## ＜製品の概要＞

ヤマハ株式会社が、1995年にルーター市場に参入して以来、その製品群は中小規模ネットワーク・SOHOを中心に、多くの企業に導入いただいております。また、2011年2月にスイッチ市場に、2013年3月に無線LANアクセスポイント市場に参入し、2016年1月末にネットワーク機器累計出荷台数300万台を達成しております。2010年10月に発売を開始したNVR500は、ブロードバンド回線からISDN等にも対応し、加えて各種の音声通話機能を搭載した中小規模ネットワーク向けのオールインワンルーターとしてご好評をいただいております。

今回発売するネットボランチシリーズの新製品2機種は、NVR500でご好評いただいているVoIP機能を継承し、ISDNマイグレーションを見据え、今後主流となる小型ONUインターフェースや、内蔵無線WANを搭載するなど、搭載インターフェースを一新しております。

小型ONUを利用することで、ISDN回線から光回線への移行に際し、光回線を直接収容することができ、1台でネットワーク環境を構築するなど、省スペース化や省電力化を実現します。

また、NVR700Wでは、無線WANインターフェースを内蔵、より安定した無線WAN通信を実現しています。回線バックアップ等の使い方のみならず、IoT時代を見据えた無線WAN回線の主回線利用まで、様々なネットワーク環境を実現します。



NVR700W

NVR510

## <主な特長>

### 1. 小型 ONU 対応 [NVR700W/NVR510 共通]

NVR700W/NVR510 は、本体の ONU ポートに小型 ONU を装着することで、別途据置型 ONU や VoIP アダプター等を接続することなく、1 台で光回線へ接続できます。これにより、省スペース化と省電力化を実現します。

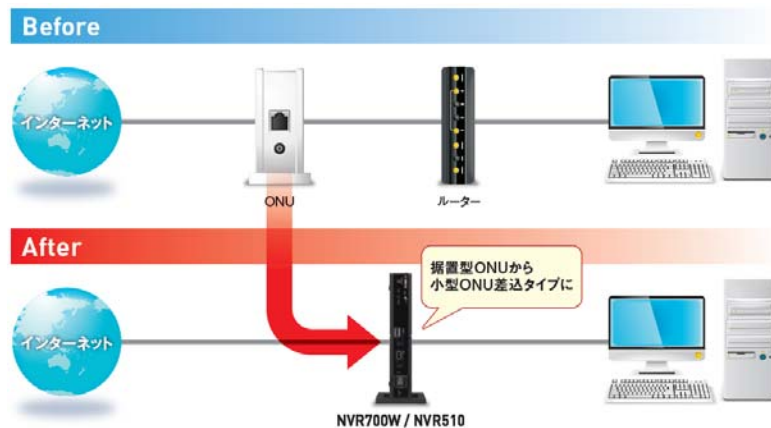


図 1: 小型 ONU による省スペース化

※小型 ONU は東日本電信電話株式会社の提供する光回線終端装置のことで。

※小型 ONU は本製品には付属していません。

### 2. 多彩な VoIP 機能 [NVR700W/NVR510 共通]

NVR700W/NVR510 は、いずれも多彩な VoIP 機能に対応しています。ネットボランチ電話番号を利用したインターネット電話機能や、機器単体でも実現可能な内線 VoIP の利用に加え、外部サービスとの連携も実現可能です。東日本電信電話株式会社/西日本電信電話株式会社の提供するフレッツ光ネクストの「ひかり電話」や、楽天コミュニケーションズ株式会社の提供する VoIP サービス等にも対応しています。

※外部サービスへの対応状況は、順次技術情報 (RTpro) サイトにて公開いたします。

技術情報 (RTpro) サイト <http://www.rtpro.yamaha.co.jp/>

### 3. 無線 WAN 機能内蔵 [NVR700W]

NVR700W は、本体に無線 WAN 機能を内蔵していますので、別途 USB 接続型データ通信端末を用意することなく 3G/LTE 携帯電話通信網が利用できます。株式会社 NTT ドコモおよび MVNO 事業者の SIM カードを装着することで、様々な接続サービスをご利用いただけます。また、LTE では 4 バンドに対応しているため、幅広いサービスエリアで高速通信が可能です。

内蔵無線 WAN 通信機能は、有線回線の代替えに無線 WAN 環境をお考えの方や、有線回線未提供エリア、さらには仮設店舗など短期間の通信環境を必要とされる方にも最適です。無線 WAN 回線を主回線としてご利用のシーンはもちろん、有線回線からの自動バックアップ機能にも対応しておりますので、有線回線の万一のトラブル時に自動的に切り替えてご利用いただくようなシーンにも対応可能です。

※動作確認済み SIM カードは、順次技術情報 (RTpro) サイトにて公開いたします。

## 4. IPsec 等の RTX シリーズ各機能を搭載 [NVR700W]

NVR700W では、IPsec などの VPN 機能、OSPF や BGP 等の各種のダイナミックルーティングプロトコルなど、これまで RTX シリーズのみで対応していたエンタープライズ機能にも対応いたします。これにより、より多様な拠点ネットワーク環境に 1 台で対応できます。

※NVR510 は、IPsec 等には対応していません。

## 5. 充実した GUI [NVR700W/NVR510]

NVR700W/NVR510 では、RTX1210 で好評をいただいている GUI を搭載しております。NVR700W に実装された無線 WAN 機能や NVR700W/NVR510 の特徴である電話機能なども、GUI から設定・管理することができます。GUI の利便性はさらに向上し、ダッシュボード機能のガジェットには、新たにプロバイダー接続履歴と通信履歴を追加、加えて「LAN マップ」を使ったヤマハスイッチ『SWX シリーズ』やヤマハ無線 LAN アクセスポイント『WLX シリーズ』などのネットワーク機器連携による「LAN の見える化」に対応しました。



図 2: NVR700W のダッシュボード画面

## 6. 基本性能の向上 [NVR700W/NVR510]

NVR700W/NVR510 では、現行モデルの NVR500 に比べ、大幅な性能向上を実現しております。LAN 間でのスループットは 1Gbit/s から 2Gbit/s へ、IPsec に対応した NVR700W では、IPsec 利用環境でも 700Mbit/s のスループットを実現しています。また、NAT セッション数は 4,096 から 65,534 へと大幅に向上し、近年の Web アプリケーションに見られるセッション数の増加にも対応しております。

また、多様な環境でのご利用を想定し、対応環境温度の上限も 40°C から 45°C へ向上しております。

## <主な仕様>

品番	NVR700W	NVR510
希望小売価格(税抜)	118,000 円	49,800 円
JAN コード	49 57812 60146 7	49 57812 60145 0
LAN ポート	4 ポート L2 スイッチ (10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、ストレート/クロス自動判別)	
WAN ポート	1 ポート(ONU ポートと排他) (10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、ストレート/クロス自動判別)	
ONU ポート	1 ポート(WAN ポートと排他)	
内蔵無線 WAN	通信方式:LTE/3G(W-CDMA) アンテナ数:2 通信速度: LTE:下り最大 150Mbit/s、上り最大 50Mbit/s 3G:下り最大 14Mbit/s、上り最大 5Mbit/s 対応周波数帯: LTE:Band1、3、19、21 3G:Band1、6、19 対応キャリア:NTTドコモ(※1)	-
TEL ポート	2 ポート(PB/DP 自動判別)	
SIM カードスロット	1 スロット 標準 SIM(mini-SIM)のみ対応	-
microSD スロット	1 スロット(SDHC 対応)	
USB ポート	1 ポート(USB2.0 Type-A、給電電流:最大 500mA、USB メモリ/USB 型データ通信端末に対応) (※2)	
コンソールポート	1 ポート(RJ-45、9,600/19,200/38,400/57,600/115,200bit/s) (※3)	
Flash ROM	64MB(ファームウェア:2組、コンフィグ:5組/履歴機能あり)	32MB(ファームウェア:1組、コンフィグ:5組/履歴機能あり)
RAM	256MB	
内蔵 L2 スイッチ機能	ポート分離、LAN 分割(ポートベース VLAN)、 ポートミラーリング	-
タグ VLAN (IEEE802.1Q)	LAN ごとに 32ID	
対応回線及び サービス網(※4)	FTTH(光ファイバー)、ADSL、CATV、ATM 回線、IP-VPN 網、広域イーサネット網、携帯電話網、 フレッツ・サービス、IPv6PPPoE/IPoE(フレッツ光ネクスト回線)、データコネク(フレッツ光ネクスト回線)	
IP ルーティングプロトコル	RIP、RIP2、OSPF、BGP4(EBGP、IBGP)	RIP、RIP2
IPv6ルーティングプロトコル	RIPng、OSPFv3	RIPng
スループット	最大 2.0Gbit/s (※5)	
IPsec スループット	700Mbit/s (※6)	-
VPN 対地数	6	4
VPN 機能	IPsec(VPN 機能:NATトラバース、XAUTH)+ AES128/256、3DES、DES(暗号機能:ハードウェア処理) +IKE/IKEv2(メインモード、アグレッシブモード)、 PPTP(VPN 機能)+RC4(暗号機能) (※7)、 L2TP/IPsec、L2TPv3、L2TPv3/IPsec、IPIPトンネル	PPTP(VPN 機能)+RC4(暗号機能) (※7)、IPIPトンネル
NAT セッション数	65,534(ポートセービング IP マスカレード機能搭載)	
動的フィルター・ セッション数	65,534	
QoS 機能	優先制御、帯域制御(Dynamic Traffic Control)、 Dynamic Class Control、VPN QoS (※8)、 帯域検出機能、負荷通知機能、ToS→CoS 変換	優先制御、帯域検出機能、負荷通知機能
バックアップ機能	VRRP、フローティングスタティック、ネットワーク/Tunnel バックアップ機能により VPN/イーサネット・無線 WAN に バックアップ、バックアップメール通知	-
IP keepalive 対地数	100 (※9)	
LAN 管理	L2MS コントローラー(SWX シリーズ、WLX シリーズに対応) (※10) 、 VLAN 一括設定、スナップショット機能、LAN ケーブル二重化、LAN マップ、一覧マップ	

SIP 同時接続数	6	
電話機能	ひかり電話(フレッツ光ネクスト)(※11)、FUSION IP-Phone、VoIP(IP 電話/インターネット電話)対応、エコーキャンセラー、ジッターバッファ自動調整機能、PLC 機能、音声コーデック(G.711)(※12)、VoIP 発信確定音、カスケード接続(※13)、ナンバー・ディスプレイ(※14)、なりわけ(※14)、PB/モデムダイヤルイン(※15)、FAX 無鳴動着信(※15)、電話番号ルーティング機能(※16)、内線通話、話中着信(※17)	
状態表示ランプ	前面:11(STATUS、LAN、WAN/ONU、3G/LTE、アンテナ×4、microSD、USB、ON)、背面:5(LAN[LINK×4]、WAN×1)	前面:6(STATUS、LAN、WAN/ONU、microSD、USB、ON)、背面:5(LAN[LINK×4]、WAN×1)
動作環境条件	周囲温度 0~45℃、周囲湿度 15~80%(結露しないこと)(※18)	
電源	AC100V (50/60Hz)、電源アダプター、アース端子、電源スイッチ、電源スイッチガード	
最大消費電力(皮相電力)、最大消費電流、発熱量	16.4W (30VA)、0.30A、59.1kJ/h	12.5W (24VA)、0.24A、45.1kJ/h
省エネ機能	未使用 LAN/TEL ポートのシャットダウン、microSD スロット/USB ポート停止	
筐体	プラスチック筐体、冷却ファン:1 基	プラスチック筐体、ファンレス
電波障害規格、環境負荷物質管理	VCCI クラス A、RoHS 対応	
外形寸法	220 (W)×41 (H)×161.9 (D)mm (突起部含む (アンテナ部分を除く)) 縦置き/横置き可能 (※19)	220 (W)×41 (H)×161.9 (D)mm (突起部含む) 縦置き/横置き可能 (※19)
質量	700g (付属品含まず)	650g (付属品含まず)
付属品	電源アダプター(P12V2.0A-HT)、縦置きスタンド、外部アンテナ(2 本)、アンテナ端子保護キャップ(2 個)、ONU ポートダストカバー、冊子(取扱説明書(保証書含む))、CD-ROM(1 枚[PDF] 取扱説明書・コマンドリファレンス・困ったときは・Web GUI マニュアル・操作マニュアル・[ソフトウェア]RT-FileGuard、MD5SUM)(※20)	電源アダプター(P12V2.0A-HT)、縦置きスタンド、ONU ポートダストカバー、冊子 (取扱説明書(保証書含む))、CD-ROM(1 枚[PDF] 取扱説明書・コマンドリファレンス・困ったときは・Web GUI マニュアル・操作マニュアル・[ソフトウェア]RT-FileGuard、MD5SUM)(※20)

(※1) 動作確認済み SIM カードは、技術情報 (RTpro) サイトにて公開します。

(※2) 全ての USB メモリの動作を保証するものではありません。USB ハブは利用できません。最新の対応 USB 接続型データ通信端末は技術情報 (RTpro) サイトにて公開します。

(※3) 別売りの RJ-45 コンソールケーブル「YRC-RJ45C」をご使用ください。

(※4) ADSL、CATV、FTTH(光ファイバー)等の回線との接続には、別途 ADSL モデム、ケーブルモデムまたはメディアコンバーターが必要です。ATM 回線との接続には、ATM-TA が別途必要です。また、複数のパソコンでの使用を認めていないプロバイダーもありますので、契約内容をご確認ください。

(※5) スループット値は、RFC2544 に準じた測定値 (NAT なし、フィルターなし、双方向) です。

(※6) AES+SHA1 利用時の SmartBits による、出荷バージョンでの測定値 (双方向) です。

(※7) 本製品は、RSA Security Inc. の RSA (R) BSAFE (TM) ソフトウェアを搭載しております。RC4 および BSAFE は RSA Security Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

(※8) IPsec トンネル内で QoS を適用する機能です。

(※9) VPN やネットワークバックアップ機能などを併用せず、IP keepalive 機能を監視に利用する場合の対地数です。

(※10) L2MS(Layer2 Management Service)は、ヤマハネットワーク機器をレイヤー2 レベルで管理する機能です。

(※11) ひかり電話のビジネスタイプには対応していません。

(※12) VoIP での FAX は動作保証対象外となります。

(※13) 親機として NVR700W・NVR510 の使用が可能です。子機として NVR700W・NVR510・NVR500 のみが使用可能です。

(※14) ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。

(※15) PB/モデムダイヤルイン、FAX 無鳴動着信機能を利用する場合は、追加番号の契約が必要です。

(※16) ひかり電話網に迂回した場合、ひかり電話回線の課金が発生します。

(※17) 話中着信するのは、通話時のみです。

(※18) 小型 ONU 搭載時の動作環境条件は、技術情報 (RTpro) サイトにて公開します。

(※19) 横置きの場合は、スタンドを取り外して、ラベル貼付面 (突起が付いている面) を下にしてください。重ね置きはできません。また通風口は絶対に塞がないで下さい。

(※20) RT-FileGuard は Config や SYSLOG などのファイルを PC 上で暗号化/復号するためのユーティリティソフトです。

\*LTE アクセスVoIP ルーター『NVR700W』およびギガアクセスVoIP ルーター『NVR510』は、2016年6月8日(水)～10日(金)に幕張メッセで行われる「Interop Tokyo 2016」 (<http://www.interop.jp/2016/>)に展示します。  
詳しい情報は、弊社ホームページ(<http://jp.yamaha.com/products/network/>)に掲載する予定です。



左:ヤマハ LTE アクセスVoIP ルーター 『NVR700W』

右:ヤマハ ギガアクセスVoIP ルーター 『NVR510』

●2016年5月現在の情報です。仕様および機能の名称は、予告なく変更することがあります。

●文中の商品名・社名等は、当社や各社の商標または登録商標です。

※NVR700W/NVR510の画像データは、下記ウェブサイトよりダウンロードできます。  
[http://jp.yamaha.com/news\\_release/](http://jp.yamaha.com/news_release/)

### この件に関するお問い合わせ先 ヤマハ株式会社

#### ■報道関係の方のお問い合わせ先

広報部 宣伝・ブランドマネジメントグループ

窪井、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト [http://jp.yamaha.com/news\\_release/](http://jp.yamaha.com/news_release/)

(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

#### ■一般の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 ネットボランチ・コールセンター

TEL 03-5715-0350

ネットボランチインターネット電話 ##6259-4341

ホームページ URL

<http://jp.yamaha.com/products/network/>

<http://www.rtpro.yamaha.co.jp/>